

助成受給団体名	ふりがな みずさわちくぼうはんきょうかいいんごうかい
	水沢地区防犯協会連合会
事業の名称	「こども110番のいえ」活動支援
実施期間	平成26年 8月1日 ~ 同 27年 3月31日
実施した事業の内容	
<p>・「こども110番のいえ」看板作成・配布 子ども達が危険に遭いそうになった時の一時的な逃げ込み場所の目印として「こども110番のいえ」の看板を100枚作成し、新規設置者への配布するとともに、破損した看板の交換等を行った。 また、各地区防犯協会においても、現状にあった設置を目指し、小学校、警察・防犯協会と連携し、10カ所に新規設置、さらに名義変更者への委嘱状交付等も行い、研修会も開催した。</p> <p>・「こども110番のいえ」のぼり旗作成・配布 「こども110番のいえ」の看板とともにのぼり旗を掲げることで、「見せる防犯」として犯被害防止のため600枚作成し、設置者394カ所に配布した。また、新規設置者への配布や台風等により破損したのぼり旗の交換も行った。</p> <p>・前沢小学校区における「こども110番のいえ」会議の開催 前沢区の「こども110番のいえ」設置者71名に案内を発送し、設置者、小学校、警察、防犯協会による会議を開催した。率直な意見交換をし、地域によって考え方も異なることがわかり、4地区をまとめながら、小学校を中心とした設置場所の検討を確認した。</p>	
実施の成果	
<p>平成24年から継続している事業であり、小学校、警察、防犯協会の連携が密になった。名義変更の連絡、委嘱状交付、新規設置など、学校と110番のいえ設置者の関係も密になってきている。</p> <p>さらに、水沢警察署の協力を得、「こども110番のいえ」の研修会を各地区で開催したことで、設置者に対して直接指導することができ、地域の安全に対する意識が向上した。前沢区全体における会議では、スクールバスの運行に伴う考え方に地域性がでるなど、意識統一が難しかったが、現状を把握することができ、地域性を考慮しながら、平成27年度に新規設置の拡大をすることとした。</p> <p>平成26年中の水沢警察署管内の子どもに対する脅威事犯(声かけ、つきまとい等)が43件(前年比7件減少)であり、地域の子どもの安全を守るという意識が高まったのではないかと見られる。</p>	

